



欲しかった暮らしを、しよう。

平成 27 年 5 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社フージャースホールディングス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 廣 岡 哲 也
(コード番号：3284 東証第1部)
問 い 合 せ 先 取 締 役 グ ル ー プ 戦 略 室 長 伊 藤 晴 康
電 話 番 号 03 - 3287 - 0704

京都市指定有形文化財（「長江家住宅」）の取得

及び立命館大学との産学連携に関する覚書締結のお知らせ

当社グループである株式会社フージャースコーポレーションは、京都市指定有形文化財である「長江家住宅」を取得し、併せて立命館大学との間で、長江家住宅の保全と活用に関する事項・地域のまちづくりに関する事項・人材育成に関する事項等に関して、連携・協力することを目的とする覚書を締結いたしました。

これは、同社が土地建物を所有し、これまで継続的に京町家や船鉾、長江家住宅に関する調査研究を行ってきた教育・研究機関である立命館大学が、京都の歴史・文化を象徴する大型京町家である長江家住宅を保全・活用し、それらを公的機関である京都市、京都市景観・まちづくりセンターがサポートするという、文化財の継承・維持・保全のネットワークを形成したものであります。

本件は「産学公連携」という点において大変先進的であり、これまでにない新しい取り組みを実現いたしました。

また、長江家住宅は、祇園祭における「山鉾町」のひとつである「船鉾町」に位置することから、同社と公益財団法人祇園祭船鉾保存会との間でも、別途連携・協力の覚書を締結しております。

当社グループでは、事業を通じた地域社会への貢献をふまえ、引き続き積極的に関西エリアにおける事業展開に取り組んでまいります。

以 上

<< 写真 >>



<長江家住宅概要>

下京区新町通綾小路通下ル船鉾町に位置し、中二階型の主屋を南北二棟持つ大型京町家。長江家は1822（文政5）年に転居し、現在の北棟の土地に店舗兼住居を構えた。1864（元治元）年、禁門の変により当時の主屋は焼失するが、1868（慶応4）年に現在の北棟が再建され、その後1905（明治40）年に南棟が新築され、現在の姿になった。代々呉服の卸を営んでおり、建物だけでなく明治以降の商い道具や生活用品等、貴重な品々が大切に受け継がれている。職住一体型の典型的な町家の佇まいを今に伝える数少ない京町家である。2005（平成17）年に京都市指定有形文化財（建造物）に指定された。建物は間口7間、奥行30間、面積200坪（700平米）余。

株式会社フージャースコーポレーションは、2014年東北新規分譲マンション供給ランキング（建設新聞社調べ）にて

東北6県および仙台圏において **第1位** を獲得いたしました